

2022年12月9日

株式会社三菱UFJ銀行

京都市が発行するグリーンボンドへの投資について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{ほんざわ じゅんいち}半沢 淳一、以下 当行）は、本日、京都市が発行する「京都市令和4年度グリーンボンド5年公募公債」（以下 本債券）への投資を決定いたしました。

本債券は、環境事業に要する資金を調達するために発行する債券です。本債券の発行により調達された資金は、京都市が取り組むSDGsの達成に資する下表のグリーン化事業に充当されます。

【充当事業】

分類	事業内容
省エネルギー	省エネ改修事業（施設のLED化）
グリーンビルディング	環境性能に優れた市有施設の整備事業
持続可能な水資源管理	河川整備事業

なお、本債券のフレームワークは、株式会社日本格付研究所(JCR)より、セカンドオピニオンを取得し、国際資本市場協会（International Capital Market Association/ICMA）が定義する「グリーンボンド原則2021^[1]」および環境省が定義する「グリーンボンドガイドライン2022年版^[2]」に適合していると認められております。

当行は、本債券への投資を通じ、今後も環境事業の促進を図ると同時に、責任ある機関投資家としての責務を果たし、持続可能な社会の形成への貢献をより一層進めてまいります。

【本債券の概要】

銘柄	京都市令和4年度グリーンボンド5年公募公債
年限	5年
発行額	50億円
発行日	2022年12月20日

^[1] 国際資本市場協会（ICMA）が定義する「グリーンボンド原則2021」（英文）は以下をご参照ください。

<https://www.icmagroup.org/green-social-and-sustainability-bonds/green-bond-principles-gbp/>

^[2] 環境省が定義する「グリーンボンドガイドライン2022年度版」は以下をご参照ください。

https://www.env.go.jp/press/press_00186.htm

以上